



社会保険労務士事務所  
あおぞらコンサルティング  
**あおぞらLetter**

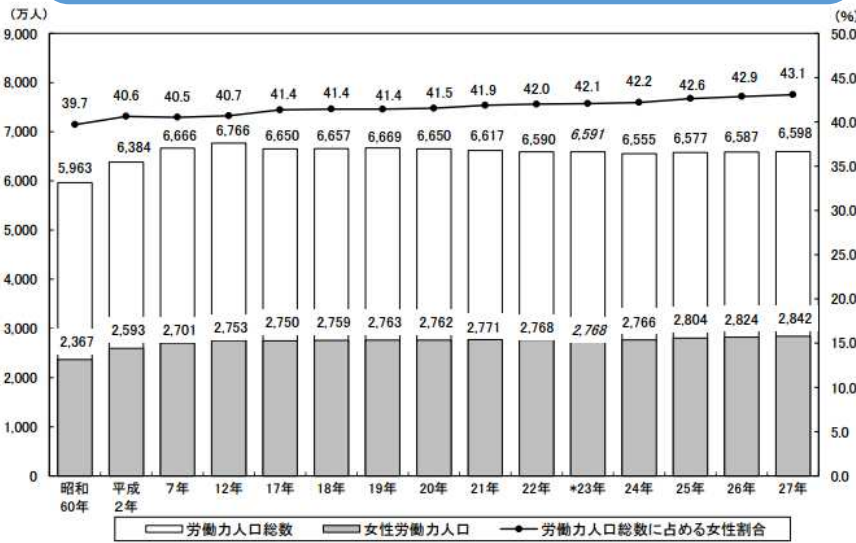
〒101-0044  
東京都千代田区鍛冶町1丁目6番15号  
井門神田駅前ビル22号室  
電話:03-3526-4277 FAX:03-3526-4276  
担当:大形(おかた)



【統計】働く女性の実情について

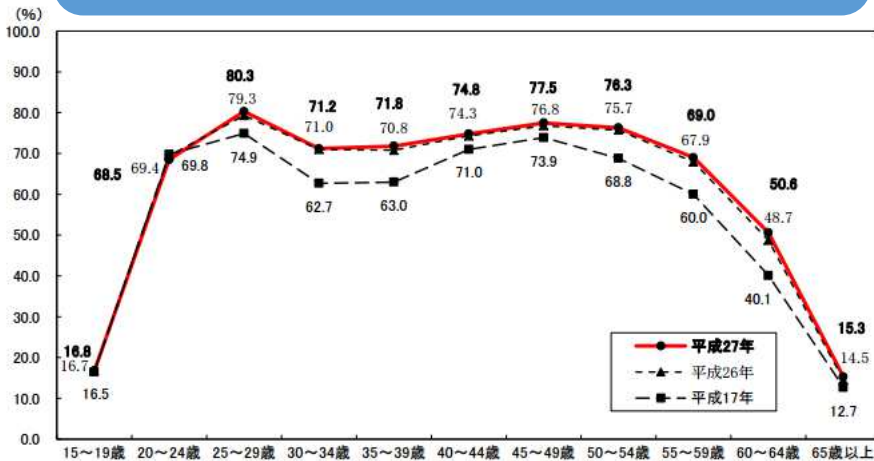
近年、女性活躍推進法が成立するなど、国の後押しもあり、女性の活躍が目覚ましいところです。皆様の周りでも活躍する女性が多くなってきていると実感される方もいらっしゃると思いますが、今回のあおぞらレターでは、統計から「働く女性」の実情についてお知らせいたします。

労働力人口及び労働力人口総数に占める女性割合の推移



出所：総務省「労働力調査」

女性の年齢階級別労働力率



出所：総務省「労働力調査」

■女性労働者 18万人増加+労働力率 UP

男性が7万人減少となったが、女性労働者増加により、合計で11万人の増加となった。労働力人口総数に占める女性の割合は、過去最高の**43.1%**となった。

■女性の年齢階級別労働力率

M字型カーブ※はこの30年間で大きく上方にシフトし、窪みが大幅に浅くなり改善傾向。M字型の底（「30~34歳」）の労働力率が20.6ポイント上昇した。

※M字型カーブ：就職した女性が「30~34歳」前後で結婚、出産を機に退職することにより、この世代の労働力供給が減少し、子育てが一段落した後に再就職などで、労働力が再上昇する、アルファベットの「M」のような曲線となる傾向のこと。

その他

■女性労働者の賃金上昇

女性労働者の賃金が増加することにより、男性労働者との格差も縮小傾向にある。

昭和60年から平成27年にかけての、役職者に占める女性の割合の推移を見ると

- 「部長級」 1.0% → **6.2%**
- 「課長級」 1.6% → **9.8%**
- 「係長級」 3.9% → **17.0%**

いずれの区分も上昇傾向が続いており、比例して女性労働者の賃金も上昇していると考えられる。



●働く女性の実情は、

M字型カーブと言われていた時代から、女性の雇用状況は着実に変化しています。企業は、従業員のキャリアプランにおいて、性差が少なくなったことを認識するとともに、従業員個々のライフイベントに対応できる人事制度等が求められていると言えるでしょう。

その他の詳細やご不明な点は弊社担当までお問い合わせください。TEL. 03-3526-4277